

2012年10月17日

軽油とメタノールのデュアルフェールシステムの開発について

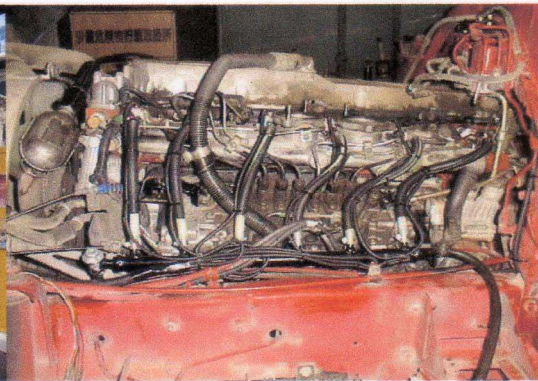
株式会社城東自動車工場では、平成20年の燃料(ガソリン・軽油)の高騰を経験し少しでも燃料費の削減ができないか考え、20年10月から軽油とLPGのデュアルフェールシステムをトラックに組み込み実験をしました。その後21年にはガソリンや軽油の価格が落ち着いてきたので、LPGからメタノールに変更して軽油とメタノールのデュアルフェールの実験をシャシダイ上で継続しております。その中で平成23年3月には、長崎陸運局でいすゞフォワード4トンダンプ車を軽油とメタノールのデュアルで、ダイハツの軽トラックをガソリンとメタノールのバイフェールシステムで登録を行い、長崎県の株式会社中央環境様に納車しました。

今後、原油価格も徐々に上がっていくことを考えたとき、車メーカーが車両本体で燃費向上に取り組むと同時に、当社において燃料の投入方法を工夫することで、燃料費の削減に寄与できると考えております。

現在、三菱大型車 エンジン6D40での10トン積載、80Km/h一定速での燃料費削減率は17%(軽油120円 メタノール35円)のデータがでています。



いすゞ4トンダンプ



メタノール用インジェクション
取付部

お問い合わせ先

株式会社 城東自動車工場

住所：東京都墨田区江東橋2丁目3番5号

電話：03-3634-1701

Mail：k_suzuki@joto-grage.co.jp